

## 【テーマ3】さらなるキャッシュレス化の検討

### めざす方向

公金の収納方法について、府民の利便性の向上と職員の現金取扱リスクの軽減を図るため、さらなるキャッシュレス化を検討します。

### 府民利便性の向上

<今年度何をするか（取組の内容、手法・スケジュール等）>	<何をどのような状態にするか（目標）>	<進捗状況（R2.3月末時点）>
<p>■電子マネー等による収納方法の導入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公金収納におけるスマホアプリ決済等の導入検討</li> </ul> <p>■手数料のコンビニ収納の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度から220の手数料について、コンビニエンスストアでの収納を導入しているが、さらなる拡大検討</li> </ul> <p>(スケジュール)</p> <p>■電子マネー等による収納方法の導入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題整理、他団体等の調査：令和元年6月</li> <li>・手数料収納におけるPOSレジ事業者との調整：令和元年7月</li> <li>・庁内部局への聴取、調整：令和元年8月～10月</li> </ul> <p>■手数料のコンビニ収納の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・庁内部局への意向確認、調整：令和元年7月</li> </ul>	<p>◇活動指標（アウトプット）</p> <p>■電子マネー等による収納方法の導入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題整理、他団体等調査の上、庁内部局への聴取、調整</li> </ul> <p>■手数料のコンビニ収納の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現行方式の庁内への浸透及び取扱い拡大に向けての関係部局との調整</li> </ul> <p>◇成果指標（アウトカム）</p> <p>（定性的な目標）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収納方法の多様化による府民の利便性の向上と職員の現金取扱リスクの軽減を図る。</li> </ul>	<p>○電子マネー等による収納方法の導入</p> <p>大阪スマートシティ戦略に基づき、行政のスマートシティ化の一環として、本庁の手数料納付窓口（本館、別館、咲洲庁舎）に設置しているPOSレジを改修し、非現金（電子マネー、クレジットカード、LINE Pay）の納付方法を導入（R2.10～予定）</p> <p>○手数料のコンビニ収納の拡大</p> <p>コンビニ収納が可能な手数料の種類を増やすことに加え、インターネットバンキング等によりキャッシュレス支払が可能なPay-easy収納を導入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コンビニ収納が可能な手数料の増加（10種：R2.3～）</li> <li>・Pay-easy収納を導入（8所属：R2.4～）</li> </ul> <p>以上のとおり、収納方法の多様化による府民の利便性の向上を図った。</p>